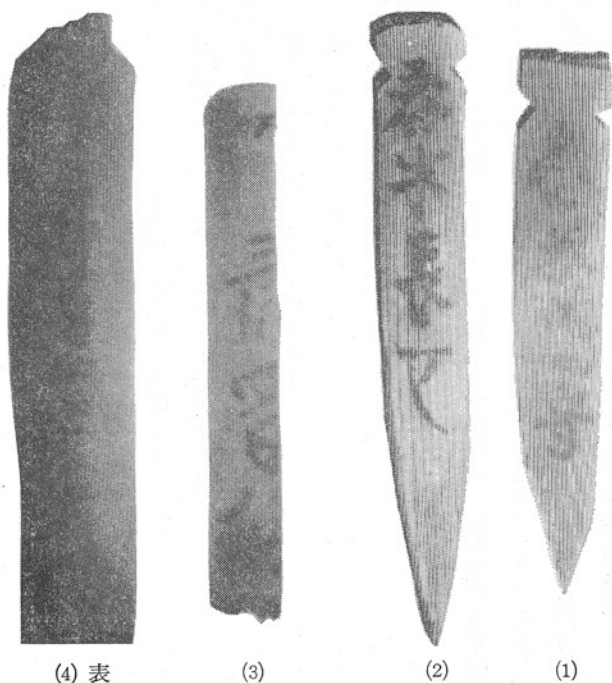




告の予定である。なお、年紀のあるものとしては他に「延暦十三年」(七九四)の木簡がある。

木簡、漆紙文書の解読に関しては国立歴史民俗博物館平川南氏の御指示によった。

9 関係文献

秋田市教育委員会『平成元年度 秋田城跡発掘調査概報』(一九八九年)

(目野 久)

木簡研究 第九号

巻頭言

一九八六年出土の木簡

田中 稔

概要 平城宮・京跡 興福寺旧境内 藤原京跡 和田麿寺
橋寺 曲川遺跡 長岡京跡(1) 長岡京跡(2) 長岡京跡(3) 長
岡京跡(4) 平安京右京三条二坊八町 平安京右京五条一坊三
町 平安京右京三条二坊八町 平安京右京五条一坊六町 平
安京右京八条二坊二町 平安京右京八条二坊十二町 伏見城
跡 大坂城跡 安堂遺跡 津田トッパナ遺跡 萱振A遺跡
弥布ヶ森遺跡 但馬国府推定地 初田館跡 福田片岡遺跡
清洲城下町遺跡(1) 清洲城下町遺跡(2) 居倉遺跡 土橋遺跡
駿府城三の丸跡 東京大学構内遺跡 浜野川遺跡 神照寺坊
遺跡 浄琳寺遺跡 光相寺遺跡 吉地薬師堂遺跡 胆沢城跡
根城跡 生石2遺跡 新青渡遺跡 弘田柵跡 田名遺跡 曾
万布遺跡 辻遺跡 富田川河床遺跡 草戸千軒町遺跡 周防
国府跡 中島田遺跡 大宰府跡 井相田C遺跡 吉野ヶ里遺跡
一九七七年以前出土の木簡(九)

平城宮跡(第三二次補足調査)

国語の表記史と森ノ内遺跡木簡

敦煌凌胡陰址出土冊書の復原

漆紙文書集成

佐藤宗諱・橋本義則

大庭 脩

正倉院木簡の用途——原秀三郎氏の所説に接して——

東野 治之

岸俊男会長の思い出

平野 邦雄

彙報

頒価 三八〇〇円 千四〇〇円